

学校便り

プラハ日本人学校

TEL : 233 340 000

FAX : 233 322 424

Email : gakko@jpschool.cz

No.932_ 2019/3/14

JAPONSKÁ ŠKOLA V PRAZE

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び共に学ぶ、豊かな心と国際性あふれる たくましい児童・生徒の育成」

目指す子ども像

かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子

第38回卒業証書授与式 式辞

(プラハ日本人学校 校長)

卒業生のみなさん、本日は、卒業おめでとうでございます。在チェコ共和国日本国大使館参事官 古郡 徹様をはじめ、たくさんのご来賓のみなさまのご臨席を賜り、卒業証書授与式をこのように盛大に挙行できますことに心よりお礼申し上げます。

また、今日までお子様を慈しみ育てこられたご家族のみなさまに、心からのお祝いとお慶びを申し上げます。また、本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただきましたことに対しましても、心より感謝申し上げます。今日のよき日をみなさまとともに迎えられましたことに私どもは大きな喜びを感じております。

十五名の小学部卒業のみなさん、そして五名の中学部卒業のみなさん、あらためましてご卒業おめでとうでございます。

小学部を卒業されるみなさんは、義務教育の第一段階の六年間を終了した学校が、このプラハ日本人学校です。家族の方々はもちろん、みなさんに関わってきたすべての方々、みなさんの立派な姿を見て、感慨もひとしおであろうと思います。日本とは大きく異なった言葉や食生活などの環境のなかで、みなさんを見守ってこられたからです。これまで自分を守り育ててくれた方々、自分を支えていただいた方々を思いおこし、今日は、感謝の気持ちをしっかりと伝えてほしいと思います。

プラハ日本人学校では、「三つの出会い」という話をします。プラハ日本人学校での仲間や先生との出会い、チェコという国との出会い、そして最後が自分との出会いです。今日のこの時間、みんながプラハでの生活を思い出し、三つの出会いについて思いを巡らして欲しいと思います。そしてこれらの出会いがみなさんを大きく成長させたことを改めて確認してください。

日本が世界をリードしていくためには、世界で活躍するグローバル人材が必要です。学業に優れることも大事なことです、大切なのは心だと思います。みなさんが、スキー教室で見せてくれた「自己を大切にしながら、相手も大切に思いやる気持ち」、このような気持ちが一番大切だと思います。

うまくいかなかった時や、迷った時、不安になった時には、ここプラハ日本人学校での三つの出会いを思い出してください。迷ったときには、必ず近くに誰かがいることを思い出してください。誰かにたずねたり、ときには本の中に答えが見つかったりすることもあるでしょう。出会いを大切にすれば、その出会いは、たくわえとなり、年月を経れば経るほど、確かなものとなります。そして、みなさんを大きく成長させる、新たな挑戦の礎となっていくのです。

最後に、卒業生のみなさんのこれからの人生に幸多かれと祈念し、式辞といたします。



卒業おめでとう!

中学部 (5人)

小学部 (15人)

離任の先生より

【小学部 1 年担任】

プラハについて学ぶのがとても楽しかった 3 年間。子どもたちとたくさん笑い、深く考えた 3 年間。そしてここにいるからこそできることを探り、知り得なかったことをたくさん身につけることができた、充実の 3 年間でした。これも、すべて保護者の皆様のご協力、ご理解、そして一緒に過ごした子どもたちのおかげです。本当にありがとうございました。

【小学部 6 年担任】

長かったようで、短かった 3 年間。いろいろな事が「初めて」で、戸惑うことも多々ある中で、こうして 3 年間を終えることができたのは、いつも素敵な笑顔と活力を見せてくれた子どもたち、温かくご理解・ご協力いただいた保護者の皆様、共に考え行動した同僚の皆さん、そして家族の支えがあったからだと思います。多くの人達との「縁」、プラハで過ごした 3 年間で忘れることなくこれからも日本で精進していきます。皆様もお身体に十分ご自愛ください。3 年間、本当にありがとうございました。

【中学部 3 年担任】

プラハに赴任した頃の青空をよく思い出します。今では、あと何回見ることができたらだろうと考えるとともに、ここで過ごした思い出を振り返っています。多くの行事があり、普段の授業でも、様々な取り組みがありました。子どもたちの活発に活動する姿から、たくさんの元気をもらい、共に過ごしてきました。子どもたち、そして支えてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。今年度の児童生徒会スローガンは、「愛される学校づくり」、「一日一笑」でした。子どもたちと笑顔で過ごせたプラハ日本人学校を愛しています。

【教務主任】

ありがとうございました。ありきたりですが、まずその言葉が心に浮かびます。

この学校での 3 年間は、予想していたものとは随分違っていました。まさに未知の世界に迷い込んだような毎日でした。ということは、自分の力だけでは何もできなかったということです。自分の経験はほとんどあてにならないということです。常に誰かに教えられ、助けられながら職務にあたりました。その誰かはもちろん児童生徒のみなさんであり、保護者の皆様であり、職場の仲間たちです。お世話になりました。

閉門時間の変更

新年度より朝の閉門時間を 8 時 20 分に変更いたします。従来 8 時 25 分としていましたが、全校集会などの開始時間が 8 時 25 分であるために、集会に遅れる児童生徒がいました。集会に余裕を持って参加できるように閉門時間を 8 時 20 分といたしますので、よろしくお願いたします。